



～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

## 尾花沢へのふるさと愛、確かに育っています…

### めざす 子供像

小学校：夢をもち、友だちと協力しながら学習や運動にねばり強く取り組む児童  
中学校：志をもち、互いに切磋琢磨しながら「知力・体力・心」を高め合う生徒

本市では、めざす子供像の実現に向け、「尾花沢こども未来 PLAN」で、ふるさと愛を醸成する「夢・志教育」の充実に取り組んでいます。

9月5日(火)の山形新聞で次のような記事が掲載されました。



尾花沢スイカは尾花沢市民の自慢です。今年のような猛暑では、熱中症予防のためにもたくさんの方に食べてもらいたいと思います。

小学生の頃から校外学習で生産者の方にインタビュ―したり、グループごとにまとめた内容を学年で発表したりしました。

多くのスイカが集まるJAを見学してもらいました。選別されたスイカが箱詰めされ、トラックで発送されるのを見届けました。県外の人に届くと思うと感動したことを覚えていました。

スイカに関連してうれしかった出来事があります。それは小学校の修学旅行の

### 若者の声 惺山高

### 尾花沢の魅力を大切に

■1年 間宮美香

「ここから来たの？」と聞かれ「山形の尾花沢です」と答えると「スイカが有名な所ね!」と言われたことが、とても印象に残っています。

スイカ以外にも尾花沢は花笠発祥の地でもありません。徳良湖は休日の散歩に最適です。銀山温泉も昔ながらの風情が残っています。

そして「おばねっ子花笠まつり」です。市民みんなで盛り上がる祭りは毎年いい思い出になっています。この夏は新型コロナウィルス禍の影響で4年ぶりの開催となりました。

今の私がチャレンジしたいことは、尾花沢の魅力一つ一つに目を向け、大切にしていきたいことです。交流サイト(SNS)を活用して尾花沢を発信して、その良さをたくさんの人に知ってもらいたいと思います。

また、今年度の全国学習状況調査における本市の肯定的な回答の割合です。

No.	項目	市(R5 小6)	全国比	市(R5 中3)	全国比
1	今住んでいる地域の行事に参加している	88.7	+30.9	89.3	+51.3
2	地域をよくするために何かしてみたい	87.6	+10.8	81.8	+17.9
3	地域について外国の人にもっと知ってもらいたい	91.0	+12.9	84.8	+21.6

全ての項目から、地域に対する強い思いが、児童生徒に育っていることが分かります。

先の新聞記事の内容とあわせて、大きな成果であると捉えております。

さらに、ふるさと愛を醸成する「夢・志教育」の充実に協力していただける方々をリスト化した「Education-bank」がこのたび完成しました。

学校が地域の方々と連携して教育活動を行うときの参考資料として活用することになります。

尾花沢を愛する子どもたちを育成することを通して、地域の方々も元気になっていただけるとありがたいです。



【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課  
教育指導室長 工藤 雅史  
TEL 23-3330